

パチンコ依存相談全国2位

「やめたい方法を知りたい」

パチンコ依存問題の電話相談事業を実施している西原町の「リカバリーサポート・ネットワーク」(RSN、西村直之代表)に全国から寄せられた相談が二〇〇七年度は八百四十六件に上り、そのうち県内からの相談は六十七件であることがRSNのまとめで五日分かった。県内からの相談は、全国一だった〇六年度の九十六件に比べ減少したが、〇七年度は大阪に次いで全国二位と依然高く、〇六年度と〇七年度の合計で見ると百六十三件で全国一位を占めている。〇七年度の相談のうち、十人以上問題を抱えているケースが26%あり、西村代表は「一人で抱えていても解決は難しい。問題を外に出すことから始めてほしい」と相談を呼び掛けた。

リカバリーサポート・ネット調べ

西村代表 「問題外に出して」

また、〇六年度は本人からの電話が全体の43%で、家族・友人が47%だったのに対し、〇七年度は本人が48%、家族・友人が42%となり、本人からの電話が増えた。本人からの相談経路として、パチンコ店内に掲示される同ネットワークのポスターが72%、家族や友人は新聞が64%を占め、店内のポスター掲示が当事者への情報伝達に役立っていることが示された。

集計結果を受け、西村代表は「沖縄県の相談が多い理由や、沖縄は本当に問題が多いのかについて、現段階で根拠のある情報はな

RSNは、全国初のギャ

ンプリング問題の援助職・サポーター養成講座を二十九日、北谷町のサンセット美浜で開く。講座は県内を皮切りに全国数カ所を実施する予定。医療、保健、福祉、司法、金融相談関係者、パチンコ店関係者等が対象。問題を抱える当事者と家族は対象外。参加費七千円。事前予約が必要。問い合わせは☎098(871)9671。相談専用回線は☎050(3541)6420。

RSNは〇六年四月から相談事業を始めており、〇六年度九百八十九件、〇七年度八百四十六件と計千八百三十五件の相談が寄せられた。相談者の半数以上が借金を抱え、相談者の知りたい情報で圧倒的に多いのは「パチンコをやめる(やめさせる)方法」だった。

また、〇六年度は本人からの電話が全体の43%で、家族・友人が47%だったのに対し、〇七年度は本人が48%、家族・友人が42%となり、本人からの電話が増えた。本人からの相談経路として、パチンコ店内に掲示される同ネットワークのポスターが72%、家族や友人は新聞が64%を占め、店内のポスター掲示が当事者への情報伝達に役立っていることが示された。

集計結果を受け、西村代表は「沖縄県の相談が多い理由や、沖縄は本当に問題が多いのかについて、現段階で根拠のある情報はな

RSNは、全国初のギャ

ンプリング問題の援助職・サポーター養成講座を二十九日、北谷町のサンセット美浜で開く。講座は県内を皮切りに全国数カ所を実施する予定。医療、保健、福祉、司法、金融相談関係者、パチンコ店関係者等が対象。問題を抱える当事者と家族は対象外。参加費七千円。事前予約が必要。問い合わせは☎098(871)9671。相談専用回線は☎050(3541)6420。